

マンション管理士吉田総合事務所通信

2020年(令和2年)7月25日
第00073号(隔月発行)

編集/発行者: 吉田総合事務所

住所: 柏市豊四季255-5-509

電話: 04-7100-2025

URL: www.mankan-builkan.com

ガイドライン 策定

実証実験も実施

新型コロナウイルス感染症拡大などによる社会状況の変化を見据え、「場所」の制約を受けず、どこからでも参加可能な「新しいマンション管理様式」の実現を目指す。

一般社団法人マンション管理業協会(管理協)は6月10日、IT技術を使い遠隔地からの参加・出席、議決権行使を可能にする管理組合総会の実現に向けた検討を始める、と公表した。法改正や法解釈の明確化を図る。適正な実施に向けたガイドラインも策定する。

神奈川県逗子市で2月5日、分譲マンション(築16年、38戸)敷地の斜面から土砂が崩落し通行中の女子高校生が巻き込まれて死亡した事故で、一部の報道機関が女子高校生が遺族が管理組合の代表を業務上過失致死容疑、区分所有者の住民らを過失致死容疑で神奈川県警逗子署にそれ

神奈川県逗子市で2月5日、分譲マンション(築16年、38戸)敷地の斜面から土砂が崩落し通行中の女子高校生が巻き込まれて死亡した事故で、一部の報道機関が女子高校生が遺族が管理組合の代表を業務上過失致死容疑、区分所有者の住民らを過失致死容疑で神奈川県警逗子署にそれ

「遺族が告訴」の報道

敷地斜面崩落事故 管理会社・住民ら

子のマンション

告げられたのは管理会社担当者として、このマンションの管理業務を受託しているのは大京アステージ。グループ広報のオリックスは、告訴の事実関係を確認でき

ぞれ刑事告訴したと報じた。一部の紙面によると告訴は6月23日付で、いずれも受理されている。告訴されたのは管理会社担当者として、このマンションの管理業務を受託しているのは大京アステージ。グループ広報のオリックスは、告訴の事実関係を確認でき

完 応急工事は了

管理組合が費用負担の意向

この点やひび割れを管理組合に報告していたかどうかについては、「事故に至る経緯は差し控えた」と述べた。区分

と望まれる」としている。IT技術を使った総会開催に、議決権の行使を電子メールなどで行う「電磁的方法」については規定を設けているが、総会そのものをウェブ会議システムなど

4月に完了した応急工事は、補正予算ベースで約25

同マンションの斜面全体の本工事を検討している逗子市都市整備課によれば、工事は、のり枠の設置やコンクリート張りなど複数から管理組合に選択してもらったことを考えている。工事費用がいくらかかるかについては「お話しできない」とする。

「お話しできない」とする。4月に完了した応急工事は、補正予算ベースで約25

同マンションの斜面全体の本工事を検討している逗子市都市整備課によれば、工事は、のり枠の設置やコンクリート張りなど複数から管理組合に選択してもらったことを考えている。工事費用がいくらかかるかについては「お話しできない」とする。

「お話しできない」とする。4月に完了した応急工事は、補正予算ベースで約25

同マンションの斜面全体の本工事を検討している逗子市都市整備課によれば、工事は、のり枠の設置やコンクリート張りなど複数から管理組合に選択してもらったことを考えている。工事費用がいくらかかるかについては「お話しできない」とする。

「ウェブ総会」実現へ検討 遠隔地からの 議決権行使等 法解釈明確化へ 管理協

管理協では、コロナ禍の「第二波」「第三波」の懸念から、実際に会場に足を運ばない総会の在り方を構築すること

00万円だと話し。管理組合との交渉を担当する部署の一つである同市の経営企画部は、工法の提示や費用の協議について早ければ7月中旬に「入れれば入りた」と話している。費用が決まっているため、費用を負担するかどうかについては、管理組合の意思確認はまだ行っていない。

「ウェブ総会」については、開催の可否、実施する場合の手続きなど不明な点が多い。実現には法解釈や法改正による「開催ルール」の明確化が不可欠だ。(マンション管理新聞1140号)

